

3月24日

テーマ：「神から生まれた者は」

聖書箇所：ヨハネの手紙第一 3章9節

◆今日のみことば

だれでも神から生まれた者は、罪を犯しません。なぜなら、神の種がその人のうちにとどまっているからです。その人は神から生まれたので、罪を犯すことができないのです。

ヨハネの手紙第一 3章9節

◆メッセージ

今日の箇所には、「だれでも神から生まれた者は、罪を犯しません。」と書かれています。でも私たちは神さまを悲しませる罪を犯すことがあります。それでは、私たちは神さまの子ではないのでしょうか。いえいえ、ここで言っているのは、神から生まれた者は全く罪を犯さないということではなく、「罪を犯し続けません。」という意味です。

きっと皆さんも、人の悪口をいったり、いじわるしたりした後に、神さまを悲しませることをしてしまったと反省することがあるでしょう。それは、「神の種」が私たちの内にはあって、罪や間違いを教えてくれているからです。

ですから私たちは罪を犯したことに気づいたのであれば、イエスさまの前に素直に「赦してください」と悔い改めましょう。その時、神さまは私たちの罪をイエスさまにあって赦してくださいます。神さまの子どもである私たちは、みことばによって、聖霊によって、神さまに喜ばれること・神さまを悲しませることを知ることができます。神さまに従う力も与えられています。このように、神さまに導かれて、歩むことができるのです。

神さまに愛される子どもとして今日も歩んでいきましょう。



◆お祈り

「神さま、罪が多い世の中で罪を犯し続けることがなく、神さまに愛される子どもとして歩めるようにしてください。」

(衣笠中央キリスト教会牧師 三浦峰人)